

教育活動および課外活動への 奨励金の拠出を行いました！



会長 挨拶

会員の皆様におかれましては、ますます御健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

日本福祉大学附属高等学校は2018年度に60周年を迎え、「日本福祉大学附属高等学校創立60周年記念式典」を開催しました。式典には知多半島の市長・町長・教育長の皆様を始め多くの方々にご出席いただき、本校が舞台となった「世界でいちばん長い写真」の上映会も行いました。

日本福祉大学附属高等学校同窓会は、現在約14,850人の同窓生をもつ大きな組織となっています。母校のますますの発展のためにも、今後とも同窓生同士がタテにヨコにつながり、お互いの活躍を喜びあえる場となるよう取り組んでまいります。会員の皆様の本会の企画等への積極的参加をお願い申し上げますと同時に、まだ会員ではない方のご加入を心よりお待ちしております。

同窓会会長 宇都宮みのり（1984年度卒 25回生）

教育活動および課外活動への 奨励金の拠出を後援会と共に行いました。

日本福祉大学附属高等学校後援会と共に、教育活動および生徒の課外活動への助成を行いました。昨年度に比べコロナ禍による制限が緩和されたとはいえ、活動には様々な制限がある中、部活動の活躍や資格取得、国際交流事業など多くの活動に取り組みされた日本福祉大学附属高等学校の発展と生徒の活躍を応援しています。



同窓生のみなさん！

年会費（1,000円）の納入、
寄付にご協力ください。

ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900 店番：089

種別：当座 店名：〇八九店 □座番号：0169025

加入者名：日本福祉大学附属高等学校同窓会



学校長挨拶「研鑽は続く」

私が教頭だったころ、当時校長だった岩本先生がこうおっしゃった。「山口先生、和太鼓だけじゃなく、複数の部活が全国大会に行くようになるといいねえ。」「そうですね。」と返事をしながら「なんと夢のようなことを。」と思ったことを覚えている。

しかし、夢ではなかった。今年、4つの部活動が全国大会に進出をしたのだ。かつての同窓生から見れば、驚きを隠せない大躍進を後輩たちは実現したのである。連続31年間、総文祭に出場し続けた和太鼓部は全国制覇、そして国立劇場での上演を成し遂げた。さすがである。同じく総文祭に出場した国際協力部は小さな部活ながら、他校にはない視点をもった活動が注目を集めた。参加した3人の生徒は大きな自信を得た。

2度あることは3度ある。吹奏楽部が2年連続、日本管楽合奏コンクールに進出した。2年連続と言っても、昨年はコロナ禍により、ビデオでの参加。今年初めて、全国大会の舞台に立った。表彰式に参加するのめ彼らの高校入学以来、初めてのことであった。

さすがに4度目は…と思ったら、これがあったのである。JHCダンスコンテスト全国大会に本校のダンス部 DiVA が選ばれたのだ。決勝の日は12月25日、クリスマスの横浜ランドマーク。「強豪ぞろいだから優勝は難しい。でも何らかの賞は手に入れたい。」彼女たちの意気込みはMax。有言実行！審査員特別賞（第4位）という成績を残した。横浜のきらめきと彼女たちの笑顔がシンクロした夜は何とも輝かしかった。

今年度当初、野球部、サッカー部は苦戦が続いた。腐らず、粘り強く、顧問の指導のもと、彼らも頑張った。

野球部はこの秋一年ぶりの本大会進出、まさに「Re Start」、一戦一戦を大事にして戦い抜く日々が続く。サッカー部は第101回全国高校

サッカー選手権大会において、まだ見ぬ舞台である「BEST4」を目指して中京大中京高校と対戦。結果はPKにおいて負けたものの、次年度に財産を繋ぐ堂々たる戦いぶりだった。

冬休みの最後、印象的だったのは黙々と勉強をする3年生の背中だ。彼らの闘いも部活動の全国大会進出に値する取り組みだ。結果は思うようにならなくても、諦めずに、粘り強く頑張れ！と祈る。私たちはせめて暖かいスペースを用意し、彼らが求める時に、必要なサポートを適切にする力を持った教師集団でありたいと思っている。ちょうど受験生のサポートをしていた頃、テレビではいつものように「カロリーメイト」のCMがよく流れた。受験勉強をテーマにした作品であったので、生徒の姿とそれは重なった。バックミュージックはミセスグリーンアップルの『僕のこの』だった。その時に自分が悩んでいたことも重なり、彼らのその作品の歌詞は胸に沁みだ。うまくいくことも失敗することも、いいことも悪いことも、すべてを受け容れ、前に進む強さをもらった…そんな思いである。

若き日に、年をとれば悩みなど無くなると思っていた。それこそ若気の至りである。人生の修業は続く。若き人に励まされ、背中を押され、しかしながら自分も時には他者の背中を押す人にならなければ長く生きて甲斐がないじゃないか。生きている限り、私たちの研鑽は続く。

「お前たちの前途が、どうぞ多難でありますように。多難であればあるほど、実りは大きいのだから。」小説家である壇一雄は自分の子どもたちにこんな言葉を贈った。私にはこんな言葉を贈る勇気はとてもない。しかしながら、自分の人生において起こりうるあらゆることを受け止め、誠実に向き合いなさいという思いに重なる言葉でもあるとすれば、波乱万丈に生きたこの人であるが、父親としての滋味深い言葉である。「ためらうな。おそれるな。悲しみをも享受出来るほどのイノチを鍛冶して自分の人生に立ち向かっていけがよい。」

この春、同窓会に仲間入りする209名の諸君、君にとって価値ある幸せがたくさんありますようにと祈る。

2022年度 部活動課外活動成績 今年度も生徒は部活動をはじめ大いに活躍しました。

和太鼓部

全国大会で最優秀賞受賞！

全国大会で第1位最優秀賞（通算3回目）を受賞しました。県選考会では2023年度全国大会（全国高文祭鹿児島大会）出場校に選ばれました。連続32回目の出場になります。



吹奏楽部

2年連続全国大会出場！

全日本吹奏楽コンクール東海大会出場、中部日本吹奏楽コンクール本大会出場（金賞）に続き、日本管楽合奏コンテスト全国大会に2年連続で出場（優秀賞）しました。



国際協力部

全国大会出場！

県大会で「めざせ！フェアトレードタウン〜知多半島もフェアトレードタウンへ〜」と題して日頃の成果を発表し、最優秀賞を受賞、全国大会出場を決めました。同部は「世界に笑顔を届けよう！」をモットーに活動を行っています。



ダンス部

全国大会で審査員特別賞受賞！

本校ダンス部代表チーム「DiVA」がJHCダンスコンテスト全国大会FREESTYLE 中学生一般部門において「審査員特別賞」を受賞しました。上位3位に続く賞となります。



陸上競技部

総合体育大会知多支部予選会で女子が総合優勝！

総合体育大会知多支部予選会で女子が総合優勝を果たしました。数々の大会新記録も出し、活躍しました。複数の生徒が東海大会、JOCジュニアオリンピックカップに出場しました。



硬式野球部

無念の2回戦敗退！

第104回全国高等学校野球選手権愛知大会は惜しくも2回戦敗退となりました。悔しい想いを次の世代が受け継ぎ頑張ります。



サッカー部

選手権大会ベスト8！

第101回全国高校サッカー選手権大会愛知県大会でベスト8まで勝ち進みました。ベスト8進出は4年ぶりです。



国際交流
プレゼンテーション

プラチナ賞受賞！

オンラインで開催されたWorld Youth Meetingにおいて、本校から出場した3チームがプラチナ賞を受賞しました。



2022年度 事業活動報告

- 1 会務の運営強化
- 4 会員・ホームページを中心とする広報活動の実施
- 2 委員会活動の強化推進
- 5 在校生との交流・支援事業の実施
- 3 会員・幹事等交流事業の実施
- 6 母校並びに関係支援団体との連携強化

会計報告

● 2021年度同窓会会計決算

(収入の部)

項目	2021年度 予算額	2021年度 決算額	比較	備考
前年度繰入金	1,148,491	1,148,491	0	
入会金収入	1,255,000	1,250,000	5,000	入会金 (@5000 × 250名)
会費・寄付金収入	0	169	-169	
利息収入	0	14	-14	銀行利息(普通預金のみ)
合計	2,192,129	2,165,091	27,038	

(支出の部)

項目	2021年度 予算額	2021年度 決算額	比較	備考
事務費	5,000	550	4,450	*業務費
消耗品費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
通信費	0	0	0	
雑費	5,000	550	4,450	残高証明書手数料
会議費	50,000	3,924	46,076	*会議運営費(通信費、 会議費、交通費)
幹事会	20,000	2,160	17,840	新型コロナウイルス感染症 拡大防止に伴い中止、 幹事会資料等発送費
常任幹事会	20,000	1,764	18,236	3回
委員会	10,000	0	10,000	
事業費	950,000	732,445	217,555	*各事業運営費
文化講演会	50,000	0	50,000	新型コロナウイルス感染症 拡大防止に伴い中止
会報発行	350,000	313,205	36,795	印刷費、発送作業費、 送料
交流企画	50,000	0	50,000	新型コロナウイルス感染症 拡大防止に伴い中止
ホームページ運営	0	0	0	
特別給付奨学金	100,000	100,000	0	新型コロナウイルス感染症 拡大に伴う補助
新会員記念品	100,000	119,240	-19,240	卒業証書ファイル贈呈
同期会支援金	100,000	0	100,000	
部活動奨励金	200,000	200,000	0	全国大会等奨励金
備品費	0	0	0	
小計	1,005,000	736,919	268,081	
予備費	898,491	0	898,491	
周年事業積立金	500,000	500,000	0	
支出合計	2,403,491	1,236,919	1,166,572	
次年度繰越金	0	1,161,755	-1,161,755	
合計	2,403,491	2,398,674	4,817	

● 周年事業積立金

(収入の部)

項目	2020年度 予算額	2020年度 決算額	比較
前年度からの繰越	1,000,000	1,000,000	0
一般会計からの積立	500,000	500,000	0
計	1,500,000	1,500,002	-2

(支出の部)

項目	2020年度 予算額	2020年度 決算額	比較
周年事業費	0	0	0
次年度への繰越	1,500,000	1,500,002	-2
計	1,500,000	1,500,002	-2

● 2022年度同窓会会計予算

(収入の部)

項目	2022年度 予算額	2021年度 決算額	比較	備考
前年度繰入金	1,161,755	1,148,491	13,264	
入会金収入	1,045,000	1,250,000	-205,000	入会金 (@5000 × 209名)
会費・寄付金収入	0	169	-169	
利息収入	0	14	-14	銀行利息(普通預金のみ)
合計	2,206,755	2,398,674	-191,919	

(支出の部)

項目	2022年度 予算額	2021年度 決算額	比較	備考
事務費	5,000	550	4,450	*業務費
消耗品費	0	0	0	
印刷費	0	0	0	
通信費	0	0	0	
雑費	5,000	550	4,450	残高証明書手数料
会議費	50,000	3,924	46,076	*会議運営費(通信費、 会議費、交通費)
幹事会	20,000	2,160	17,840	1回
常任幹事会	20,000	1,764	18,236	3回
委員会	10,000	0	10,000	
事業費	850,000	732,445	117,555	*各事業運営費
文化講演会	50,000	0	50,000	三団体合同企画「文化の つどい」負担分
会報発行	350,000	313,205	36,795	印刷費、発送作業費、 送料
交流企画	50,000	0	50,000	ゆりのき祭企画
ホームページ運営	0	0	0	
特別給付奨学金	0	100,000	-100,000	拠出停止
新会員記念品	100,000	119,240	-19,240	卒業証書ファイル贈呈
同期会支援金	100,000	0	100,000	
部活動奨励金	200,000	200,000	0	全国大会等奨励金
備品費	0	0	0	
小計	905,000	736,919	168,081	
予備費	801,755	0	801,755	
周年事業積立金	500,000	500,000	0	
支出合計	2,206,755	1,236,919	969,836	
次年度繰越金	0	1,161,755	-1,161,755	
合計	2,206,755	2,398,674	-191,919	

(収入の部)

項目	2022年度 予算額	2021年度 決算額	比較
前年度からの繰越	1,500,000	1,000,000	500,000
一般会計からの積立	500,000	500,000	0
計	2,000,000	1,500,002	499,998

(支出の部)

項目	2022年度 予算額	2021年度 決算額	比較
周年事業費	0	0	0
次年度への繰越	2,000,000	1,500,002	499,998
計	2,000,000	1,500,002	499,998

2022年度 常任幹事会 役員名簿

会長 宇都宮みのり 1984年度卒業	常任幹事 永井久美子 1984年度卒業	顧問 岩本 憲之 前校長	監事 門脇 未羽 2016年度卒業
副会長 吉村 和幸 1984年度卒業	新美 滋啓 1987年度卒業	今田 和弘 教頭	会計 丸山 容子 1978年度卒業
石垣 孝浩 1984年度卒業	古川 真帆 2005年度卒業	大崎 博史 事務長	竹内 裕賀 事務職員
山口喜久枝 校長	顧問 丹羽 典彦 1960年度卒業	向井 直紀 校内担当教員	
常任幹事 富岡 隆治 1983年度卒業	小塚 光夫 1968年度卒業	監事 堀場 純矢 1993年度卒業	

2022年度 在職教職員紹介

校長 山口喜久枝	進路指導部長 岡部 道宜	青木 律子 (英語)	神谷 貴史 (保健体育)	竹内 洋子 (英語)	松永 太志 (地歴公民)
教頭 今田 和弘	同副部長 榊原 智穂	浅井 信全 (数学)	河合理恵子 (理科)	武智 静香 (保健体育)	宮東 靖浩 (理科)
松永 太志	渉外部長 今田 和弘	石崎 摂 (国語)	君塚 磨 (数学)	田中 理恵 (英語)	向井 直紀 (地歴公民)
学監 平野 征人	同副部長 向井 直紀	伊藤 克之 (国語)	近藤美穂子 (地歴公民)	夏目 大輔 (理科)	森 あゆみ (国語)
教務部長 松永 太志	1学年主任 石崎 摂	今田 和弘 (地歴公民)	榊原 智穂 (英語)	樋 秋晴 (数学)	安井 慎治 (地歴公民)
同副部長 青木 律子	2学年主任 君塚 磨	岩田 千尋 (国語)	柴田 雄都 (地歴公民)	長谷川友紀 (英語)	山口喜久枝 (国語)
生活指導部長 日高 幸浩	3学年主任 神谷 貴史	岩橋由美子 (養護)	島田 祥宇 (理科)	半田こすも (国語)	山田 育世 (情報)
同副部長 清木 敦史		上野 尚輝 (地歴公民)	清木 敦史 (理科)	速水 聖矢 (保健体育)	山田 尚悟 (地歴公民)
		鶴飼 建吾 (保健体育)	高橋 駿介 (英語)	原 祐治 (国語)	山本 常夫 (保健体育)
		岡部 道宜 (数学)	高橋 駿翼 (保健体育)	日高 幸浩 (数学)	
		加賀 敏美 (数学)	竹内 智司 (保健体育)	藤井 佑海 (国語)	

2021年度 退職教職員紹介

赤井 翔 (地歴公民)

同期会等開催費助成制度のご案内

本会の中心的活動の一つである卒業同期会等の開催を促進するために、【同期会等開催助成】をおこなっています。クラス会やサークルOB・OG会の開催についてもこれを準用していますので、同期会等催される際にはご一報ください。

1 助成金の交付

幹事から申請のあった開催内容に基づいて、各年度一回に限り、次の金額を交付します。

- (1) 同期会の開催にあつては、10,000円。
- (2) クラス会及びサークルOB・OG会にあつては、3,000円。

2 申請手続きから助成金納入まで

- ① 会長宛に別紙【同期会等助成申請書】を記入の上、申請してください。
なお、同期会・クラス会の開催にあたり宛名シール(同窓会名簿による)の発行を希望するときはその旨を申し出てください。
- ② 本部より幹事宛に会費納入のお願い文書や宛名シール、パンフ等(希望の場合)を送付します。

- ③ 同期会終了後、【所定の報告書】を提出してください。また、宛名シール(同窓会名簿)と違う連絡先が判明した場合(住所や氏名の変更)は、お知らせください。

- ④ 報告書確認後、申請時の銀行口座に助成金を振り込みます。

3 その他

- (1) 申請は、当該年度に開催する同期会等を対象とします。
- (2) 同窓会本部は、申請者(幹事)に対し【同窓会費の納入のお願い】文書等を送付しますので、参加者への周知にご協力ください。
- (3) 高校や学校法人が発行するパンフレット等を希望する場合は、その旨を申し出てください。
- (4) 本部役員に出席の要請があるときはその旨申し出てください。常任幹事で調整します。